



# 美しい 県土づくりNEWS

2023年

4月

岩手県 県土整備部  
手づくり広報誌第224号  
令和5年5月8日発行  
編集 県土整備企画室

## 目次

- 2 「ダイヤモンド・プリンセス」宮古港寄港！！
- 3 盛岡広域振興局管内の「高校生の自転車通学ルート」を県ホームページで公表しました！！
- 4 盛岡市動物公園ZOOMOリニューアルオープン！
- 5 「水門・防潮堤カード」はじめました！！
- 7 道の駅「いわて北三陸」が4月19日にオープンしました！！
- 8 洪水から守ろうみんなの地域！  
～5月は水防月間です～
- 9 令和5年度県土整備部 幹部職員を御紹介します！  
～今年度のキーワードは「ワンチームで、前向きに」～

# 三陸復興

## 「ダイヤモンド・プリンセス」宮古港へ寄港！ ～新型コロナウイルス感染症拡大以降、初の寄港～



4月22日(土)に外国船社クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」が4年ぶりに宮古港に寄港しました。

# 4年ぶり2回目！ 「ダイヤモンド・プリンセス」宮古港寄港！！

港湾空港課



4月22日(土)、プリンセス・クルーズの運航するクルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス(全長290m、総トン数11万5,875ト、乗客定員2,706人)」が、4年ぶりに宮古港に寄港しました。県内港湾への外国船社クルーズ船の寄港は、新型コロナウイルス感染症の拡大以降で初めてとなります。

ダイヤモンド・プリンセスは大勢の乗員・乗客を乗せ、午前8時頃に宮古港藤原ふ頭に着岸しました。

乗客は、浄土ヶ浜、魚菜市场、北山崎、道の駅やまだ、久慈琥珀博物館、釜石大観音、遠野ふるさと村などを巡るツアーに参加し、県内観光を満喫しました。

また、シャトルバスやタクシーを利用して市街地観光を楽しんだ乗客も多く見られました。

藤原ふ頭や市内の観光地等では、市内外の学生や通訳ガイドのボランティアが、外国人観光客の観光をサポートしました。

午後6時、船社のイメージカラーである青色のタオルを振った多くの市民などに見送られ、青森港へ向けてダイヤモンド・プリンセスは宮古港を出港しました。

今年度、宮古港への外国船社クルーズ船の寄港は今回を含め7回を予定しています。

県では、今後も港湾所在市や関係機関と連携し、お越しくださる皆様に三陸・岩手を満喫していただき、継続的な寄港につながるようお迎えしていきます。



大勢の乗客らでにぎわう藤原ふ頭



境田虎舞の演舞によるお見送り



高校生などによる岸壁でのおもてなし



多くの市民などがお見送り



## 盛岡広域振興局管内の「高校生の自転車通学ルート」を県ホームページで公表しました！！

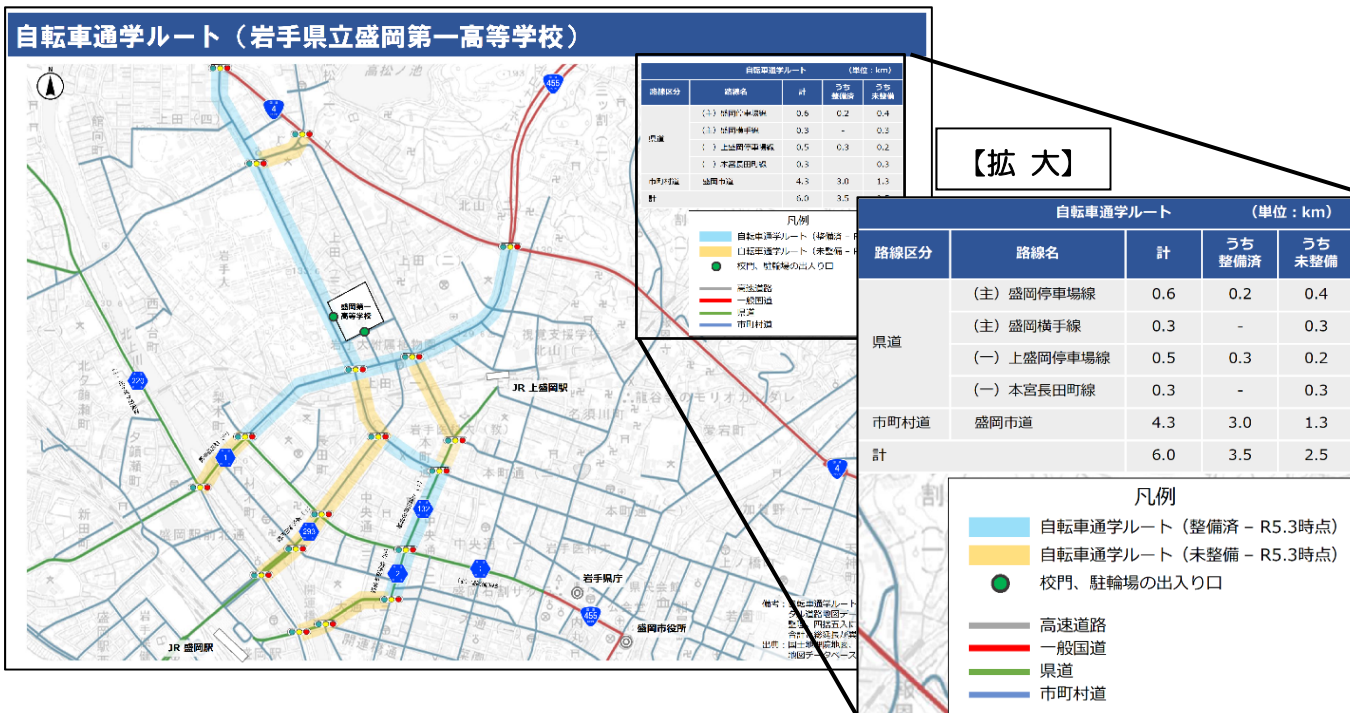


### 道路環境課

県では、**自転車活用推進法**(平成28年法律第113号)の施行に伴い、自転車を活用した環境負荷の低減、健康増進、観光振興等の促進を目的として、**令和3年度から令和7年度までの5年間**を計画期間とする「**岩手県自転車活用推進計画**(以下「計画」という。)」を策定し、各取組分野における目標達成に向け、様々な施策を実施しています。計画では、通学等で**自転車利用の頻度が多くなる高校生の間で、自転車の交通事故による負傷者数が増加している**ことを踏まえ、学校における交通安全活動の推進方策として「**高校生の自転車通学ルートの安全点検**」を位置付け、道路幅員狭小区間や段差等の危険箇所の解消を目的とした道路管理者による安全点検を**令和7年度までに県内全ての高校の自転車通学ルートで実施**することとしています。

令和3年度、**盛岡広域振興局管内の高等学校(全25校)**の1、2年生(対象生徒：約8,800名)を対象に自転車通学ルートに関する調査を実施し、その結果を踏まえて、**主要な自転車通学ルートを取りまとめ、公表**しましたのでお知らせします。

### ■ 高校生の自転車通学ルートの一例(R5.4.24 県ホームページ公表)



【問い合わせ先】岩手県 県土整備部 道路環境課

TEL : 019-629-5878 Email : [AG0004@pref.iwate.jp](mailto:AG0004@pref.iwate.jp)

【県ホームページ】高校生の自転車通学ルート(盛岡広域振興局管内)

<https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/douro/bicycle/1064580/1064146.html>



# 盛岡市動物公園 ZOOMO リニューアルオープン!

都市計画課

令和5年4月20日(木)、盛岡市による約1年半の改修工事を終えた「盛岡市動物公園 ZOOMO」がリニューアルオープンしました。

一般公開に先立って開園式が開催され、岩手県県土整備部長をはじめ、盛岡市長、盛岡市議会関係者、地元自治会長、工事関係者等の多くの方々が出席しました。

## 🐾 盛岡市動物公園 ZOOMO の概要 🐾

- コンセプト：「人と動物と自然が共生する動物公園」
- 運営者：株式会社もりおかパークマネジメント
- 開園時間：夏期（4月-10月） 9：30～16：30  
冬期（11月-3月） 10：00～16：00
- 入園料：小・中学生 500円  
高校生以上 1,000円  
65歳以上 500円 ※盛岡市民限定  
未就学児 無料



▲無料ゾーンのモンキーコート

## 🐾 開園式について 🐾

園内アナウンスを提供した子供たちが式の司会進行を務め、谷藤盛岡市長による主催者代表挨拶、竹田盛岡市議会議長による来賓祝辞、辻本園長による事業経過報告及び地元の保育園児によるお祝いの言葉の後、テープカットが行われました。



▲テープカットの様子（左から3人目：加藤県土整備部長）



◀ 主催者代表挨拶  
（谷藤盛岡市長）



▶ 開園後の園内の様子

※盛岡市動物公園は岩山南公園として都市計画決定されている都市施設であり、今回の施設整備の一部には国土交通省都市局所管の事業が導入されています。

## 「水門・防潮堤カード」はじめました！！

### 河川課

令和5年4月15日（土）から県内沿岸地域の道の駅・みなとオアシス等で「水門・防潮堤カード」の配布を開始しました！

#### ◆水門・防潮堤カードとは？

水門・防潮堤カードは県土整備部が復旧・復興事業で整備を行った **65 か所**の水門・防潮堤について、**施設概要や防災情報等を記載したカード**です。震災時の状況や避難の重要性等を併せて伝えることにより、**津波防災意識の向上と震災の実情や教訓の伝承**を目的としています。

また、カード収集を目的として現地を訪れる人が増えることにより、**沿岸地域の交流人口の拡大**が期待されます。

#### ◆カードの配布について

##### ◆配布場所・時間

施設がある管内の道の駅・みなとオアシス等で配布しています。

- ・各カードの配布種類・配布場所・時間については配布場所一覧（次頁）のとおりです。
- ・配布場所により配布時間等が異なりますので事前の御確認をお願いします。

##### ◆配布のルール

一人 1枚/日

- ・アンケートに御協力いただいた方にお配りしております。
- ・転売目的の方への配布は致しかねます。



水門・防潮堤カード 配布場所一覧

(令和5年4月15日現在)

No.	市町村名	箇所名	配布場所・時間	
			配布箇所①	配布箇所②
1	洋野町	大谷地海岸	「道の駅」おおの (おおのキャンパス) 洋野町大野第58地割12-30 ・クラフト展示室 10時～16時(4月～10月) 10時～15時(11月～3月) ・グリーンヒルおおの 年中無休	—
2		平内海岸		
3		玉川海岸		
4		小子内海岸		
5		原子内海岸		
6		八木海岸		
7	久慈市	久慈川	「道の駅」くじ 久慈市中町2丁目5-6 4月～10月 9時～18時 11月～3月 9時～18時	もぐらんぴあみなとオアシス (久慈地下水族科学館もぐらんぴあ) 久慈市待浜町麦生1-43-7 4月～10月 9時～18時 11月～3月10時～16時 (最終受付は閉館30分前まで)
8		夏井川		
9		久慈港海岸(諏訪下)		
10	野田村	宇部川	「道の駅」のだ 野田村大字野田第31地割31-1 9時～18時	—
11		広内海岸		
12		野田海岸(明内水門)		
13		野田海岸(泉沢水門)		
14		米田海岸		
15		野田玉川海岸		
16	野田海岸			
17	普代村	宇留部海岸(普代水門)	「道の駅」青の国ふだい 普代村第9地割字銅屋5番地3 8時30分～17時	—
18		太田名部海岸		
19	田野畑村	嶋之越海岸	「道の駅」たのはた 田野畑村菅達151-6 9時～18時	—
20		明戸海岸		
21	岩泉町	小本川	「道の駅」いわいずみ 岩泉町乙茂字乙茂90-1 9時～17時	—
22		小本海岸		
23	宮古市	撰待海岸	「道の駅」たろう 宮古市田老2丁目5-1 9時～17時	—
24		田老海岸		
25		神林海岸		
26		高浜海岸		
27		金浜海岸		
28		赤前海岸		
29		里海岸	「道の駅」みやこ 宮古市臨港通1-20 8時45分～17時	
30		宮古港海岸(藤原)		
31		宮古港海岸(藤の川)		
32		宮古港海岸(鍛ヶ崎)		
33		田代川		
34		閉伊川		
35		津軽石川		
36		大沢川		
37	関口川			
38	織笠川			
39	船越南海岸			
40	大槌町	大槌川	「道の駅」やまだ 山田町船越第6地割141 9時～18時	—
41		小鏡川		
42	釜石市	甲子川	「道の駅」釜石仙人峠 釜石市甲子町第7地割155-4 9時～18時	みなとオアシス 釜石 釜石市魚河岸3番3 (魚河岸テラス) 9時～18時 定休日 月曜日
43		鶴住居川		
44		片岸海岸		
45		水海海岸		
46		小白浜海岸		
47		釜石港海岸		
48	大船渡市	盛川(塩場)	「道の駅」さんりく 大船渡市三陸町越喜来字井戸洞95-27 9時～17時	みなとオアシスおおふなと 大船渡市大船渡町字茶屋前7-6 (大船渡市防災観光交流センター) 9時～17時
49		須崎川		
50		後の入川		
51		越喜来海岸		
52		下巾着海岸		
53		大船渡港海岸(清水)		
54		大船渡港海岸(永浜)		
55		大船渡港海岸(山口)		
56		大船渡港海岸(跡浜)		
57		大船渡港海岸(普金)		
58		大船渡港海岸(茶屋前)		
59	大船渡港海岸(野々田)			
60	陸前高田市	長部川	高田松原津波復興祈念公園管理事務所 陸前高田市高田町字中宿24-3 9時～17時 ※「道の駅」高田松原では配布しておりませ んのでご注意ください。	—
61		気仙川		
62		大野海岸		
63		石浜海岸		
64		勝木田海岸		
65		高田海岸		

# 道の駅「いわて北三陸」が4月 19 日にオープンしました！

道路環境課

## 道の駅「いわて北三陸」とは？

久慈市・洋野町・野田村・普代村の4市町村と国が連携して整備した、県内で36番目の道の駅です。施設内には、「久慈広域の玄関口」として、4市町村の情報を発信するスペースをはじめ、地元特産品を扱う物販施設、飲食施設、キッズスペースなどが配置されています。

オープン記念式典には達増知事をはじめ、4市町村長、石井三陸国道事務所長、地域の代表者、設計・施工業者などの約50人が出席しました。

久慈広域の魅力と情報を発信するゲートウェイの役割を担う道の駅として、久慈広域4市町村の新たな人流を創出し、地域振興と地域経済の活性化に大きな役割を果たすものと期待されています。



**道の駅「いわて北三陸」**  
 所在地：岩手県久慈市夏井町鳥谷第7地割3番地2  
 面積：15,328m<sup>2</sup>  
 施設：駐車場151台、トイレ37器、  
 情報提供・休憩施設、非常用電源、  
 備蓄倉庫、公衆電話、公衆無線LAN、  
 物販施設、キッズスペース、  
 広場、加工施設、多目的ホール、ガソリンスタンド、EV充電施設



オープン記念式典 テープカットの様子



道の駅「いわて北三陸」外観

# 洪水から守ろうみんなの地域！

～5月は水防月間です～

## 河川課

私達の住んでいる日本は、雨量が多く、急こう配の河川が多い等の条件により、洪水が発生しやすい危険性を持っています。本県を含め各地域では、昔から生命や財産を水害から守るため治水対策が行われていますが、多くの費用と長い期間が必要とされるので、まだまだ水害を根絶するには至っておりません。

そこで、機敏な対応で水害を未然に防ぎ、また被害を少なくする「水防活動」が自分たちの地域を守るうえで重要な役割を担っています。 (出典:国土交通省 2023水防月間リーフレット)

### 水防活動とは？

水防活動とは、水害の発生を警戒したり、土のうなどで水が溢れるのを防ぐ活動です。堤防などの能力には限界があり、施設では防ぎきれない大洪水が発生することもあるため、それを事前に防ぐための活動はとても重要なものとなっています。また、水防活動は水害発生時のみならず、事前に水防に必要な道具が不足していないか点検を行い、河川の巡視をして、水防活動時に危険が無いか確認を行うなど、日頃からの備えがとても重要です。



▲令和4年8月3日撮影  
一戸町向町浸水状況(馬淵川左岸)

### 家庭での備えについて

水害から身を守るための取組は家庭でもできます。お住まいの市町村のハザードマップで、身の回りの水害リスクや避難場所・経路を確認し、事前に避難行動のシミュレーションを行っておくことが大切です。また、台風や大雨が近づいたら、国や県が提供している気象情報や河川情報、市町村の避難情報に注意し、早めに避難しましょう。

### 令和5年度 北上川上流総合水防演習の開催について

5月21日に一関市狐禅寺中島地先(磐井川左岸東大橋下流河川敷)にて、北上川上流総合水防演習が開催されます。参加者による水防工法訓練や総合防災訓練の見学ができるほか、災害発生時に活躍する、普段は見るできない特殊車両や洪水シミュレーターの展示など、防災知識を楽しく学べる防災展も予定しています。ぜひ、会場にお越しください！



▲平成27年開催 排水ポンプ車排水訓練状況





# 令和5年度県土整備部 幹部職員を御紹介します！ ～今年度のキーワードは「ワンチームで、前向きに」～

令和5年度の県土整備部は「ワンチームで、前向きに」をキャッチコピーとし、加藤部長のもと新たな体制でスタートしました。

4月号では、県土整備部の新しい幹部職員を御紹介します！

## 県土整備部長 加藤 智博 (かとう ともひろ)

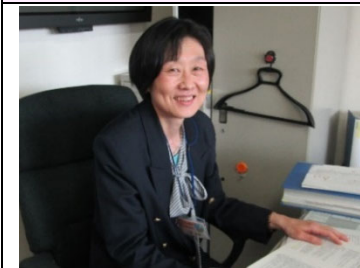


県土整備部の業務は、近年、激甚化・頻発化する自然災害から県民の安全・安心の確保を図り、また、日々の暮らしや社会経済活動を支えるための大切な仕事です。使命感を持って、頑張っていきたいと思います。

今年度、皆さんとともに、ワンチームで一体となって、明るく、前向きに業務を進めていきたいと考えています。どうぞ宜しくお願い致します。

なお、今年も、マラソンでの自己記録更新を目指し、トレーニングに励みたいと思います！

## 副部長兼県土整備企画室長 小原 由香 (おばら ゆか)



平成28年度以来の県土整備部勤務ですが、古巣に帰った気分で楽しく1年間をスタートしました。

昨年度まで2年間の振興局勤務では、市町村等からの要望の中で、道路・河川等の整備に対する強い期待を感じる機会も多く、改めて当部の業務の重要性を実感したところです。部内の職員や建設業界の方々が誇りを持ち、やりがいを感じながら業務を進めていけるよう、整備効果の県民の方々に向けた積極的なPRや、職場環境の改善を推進していきたいと考えていますので、よろしくお願いします。

## 道路担当技監 上澤 和哉 (かみさわ かずや)



本年度、建設技術振興課、道路建設課及び道路環境課の事務を担当します。

「いわて建設業振興中期プラン2023」の実践・実現、道路整備と維持管理は、県民の豊かで安全で安心な暮らしを創り、支える重要な業務、肝に銘じて取り組んでいきたいと考えています。

公共事業や危機管理の担い手の確保・育成は、官民双方においても大きな課題、情報発信、働き方改革にも積極的に取り組んでいきたいと思います。

基本は、心身の健康、仕事のオンオフの切り替えを意識して生活したいと思えます。宜しくお願いします。

## 河川港湾担当技監 大久保 義人 (おおくぼ よしと)



河川、港湾空港、砂防災害の業務は、どれも現場があつてのもの。現場の状況・声を大切にしながら、適切な維持管理はもとより、県民から喜ばれるものを残していきたいと考えています。

今年は県民計画の第2期アクションプランのスタートの年です。DX、GX、人口減少対策の推進にアンテナを高く積極的に挑戦していきましょう。

県土整備部は家族のような組織です。離れている職員ほど様子が気になるので、部主催のサッカーや野球で元気な姿を見せてくれたら嬉しいです。

## まちづくり担当技監 菅原 常彦 (すがわら つねひこ)



今年度、都市計画、下水環境、建築住宅を担当します。どの分野も経験が薄く、現在、関係各課の協力を得ながら日々勉強中です。

私が特に大切にしていることは、“風通しの良い職場環境づくり”です。月並みなフレーズですが、これが実現することにより、しっかりとした情報共有（ホウ・レン・ソウ）や、同僚職員の健康状態の変化等が把握しやすくなり、結果として組織が一丸となった良好な業務遂行につながるものと確信しています。

どうぞ、県土整備部内に爽やかな風を吹かせながら、一年間ワンチームで楽しく仕事を進めていきましょう。